

東日本大震災 5 周年メモリアルコンサートのご報告

被災地からの『ありがとう』とイギリスからの『忘れない』を繋ぐ架け橋を作りたいという思いから、『架け橋プロジェクト』として企画した 3 月 14 日(月) Islington Assembly Hall での東日本大震災メモリアルコンサートには多くの方に御越し頂き、JA から多くの皆さんに御支援頂いて無事終了することができました。

600 名定員の会場が、立ち見が出るほどの満員御礼となりましたこと、皆様の御支援・御協力に心から感謝致します。

有り難くも、林駐英国日本国大使にスピーチを頂き、これまで訪問した被災地の皆さんから「ありがとう」のビデオレターご紹介やイギリスで活躍するアーティストの皆さんの素晴らしい演奏で会場も多いに盛り上がりました。

また被災地から子供たちが「ありがとう」を伝えに来てくれ一緒にパフォーマンスをしてくれました。これからも「忘れない」を胸に出来ることを継続していきたい思いますので引き続きの御支援をよろしくお願いいたします。

主催者 プロデュース 鈴木ナオミ



<https://www.youtube.com/watch?v=XPPSxYMiqbQ>

以下、日本で報道されたニュースです。

●Yahoo ニュース 『被災地「ありがとう」英国「忘れない」 ロンドンで音楽の架け橋プロジェクト』

歌声の架け橋がつないだ被災地と英国 (筆者撮影)

東日本大震災から 5 年。ロンドンのイズリントン・アッセンブリー・ホールで 14 日夜、被災地からの「ありがとう」と英国の「忘れない」をつなぐ「架け橋プロジェクト」コンサートが開かれ、約 600 人が集まりました。ロンドンを拠点に活動する歌手の鈴木ナオミさんはちょうど 5 年前、肝機能不全で白血球が減少し、体調を崩していました。震災直後、被災者から「音楽で被災者を救って」というメ

ッセージがツイッターに寄せられました。その被災者は震災で自宅が全壊しましたが、毎日弾いていたベースが瓦礫の中から見つかったそうです。鈴木さんは被災者と共同で歌詞を書き、その後、被災地やロンドンでメモリアル・コンサートを開いてきました。廣田丈自さんとテムズ・ダイコの演奏 (筆者撮影)

鈴木さんが坂本九さんのヒットソング「上を向いて歩こう」、東北復興支援ソング「Smile at me」などを歌いました。バイオリニストのダイアナ湯川さん、尺八と民謡、大太鼓のマルチ・ミュージシャン 廣田丈自さんとテムズ・ダイコ、津軽三味線の一川響さんが共演し、福島里の子会の 10~18 歳の 6 人が日本舞踊を披露しました。

福島里の子会の馬場千佳さん(10) = 福島大学附属小学校 4 年 = が「福島は復興しています。これまでのご支援ありがとうございます」と英語であいさつすると、会場から温かい拍手が送られました。

鈴木さんは「私自身、被災地と関わることで生かしてもらいました。震災から 5 年が経ちましたが、絶対に私たちは被災地で暮らす人々のことを忘れてはいけなと思います。今日は被災地からの『ありがとう』を英国に伝えたかった」と話していました。

●産経ニュース 英で復興支援コンサート

【ロンドン共同】発生から 5 年が過ぎた東日本大震災の復興支援コンサート「架け橋プロジェクト」がロンドンで 14 日開かれ、約 400 人の聴衆が英国在住の歌手鈴木ナオミさんら現地の音楽家などによるパフォーマンスを楽しんだ。コンサートは被災地訪問を続けている鈴木さんが毎年催しており、今年で 5 回目。鈴木さんが「上を向いて歩こう」などを熱唱したほか、尺八や和太鼓、三味線の演奏もあり、会場を沸かせた。日本舞踊を習う木村梨紗さん(18)ら福島市の高校生と小学生の計 6 人も踊りを披露。被災地の人々が「支援に感謝しています」などと話すビデオメッセージも上映された。会場では被災地への寄付金も募った。友人に誘われて足を運んだという地元の女性エリフ・イッシさん(47)は「すべての演奏に感動した。被災地の人々が普通の暮らしを取り戻せるよう、これからも願い続けていきたい」と話した。

●時事通信

震災5年で記念コンサート＝復興支援「ありがとう」－ロンドン

(ロンドン時事) 東日本大震災から5年を迎えたのに合わせ、ロンドン市内で14日夜、「架け橋プロジェクト」と銘打ったメモリアル・コンサートが開かれた。在英日本人アーティストのほか、日本舞踊を習う福島県の高校生らが「(被害を)忘れない」「(復興支援)ありがとう」をテーマに音楽や舞踏のパフォーマンスを繰り広げた。

コンサートはロンドンを拠点に活動する歌手の鈴木ナオミさんが企画し、在英日本大使館などが後援した。鈴木さんや在英の三味線奏者、一川響さんらが歌や演奏を披露したのに続き、福島市の日本舞踏団体「福島里の子会」の高校生と小学生のメンバー6人が舞台上で登場。着物姿で華麗な舞を踊ると、会場を埋めた観客から大きな拍手が湧いた。

「里の子会」は震災後、踊りを通じて復興状況を国内外に伝える活動を続けている。英国滞在中にロンドンの小学校やオックスフォード大学でも公演を行った。代表団のリーダーを務める木村梨紗さん(福島成蹊高3年)は、「(震災で)つらい思いをたくさんし、生きる希望も失い、絶望を感じていただけ、世界中の方々が私たちを支えてくれた。そうした支援への感謝の気持ちを精いっぱい踊りで伝えたいと思った」と語った。

●j-pop go

<http://www.jpopgo.co.uk/kakehashi-memorial-concert/>

●Kakkoi Club

<http://kakkoi.club/index.php/2016/03/15/kakehashi-project-event-photos/>

●サンケイニュース

<http://www.sankei.com/photo/daily/news/160315/dly1603150009-n1.html>

●yahoo ニュース

<http://bylines.news.yahoo.co.jp/kimuramasato/20160315-00055446/>

●時事通信

<http://www.jiji.com/jc/zc?k=201603/2016031500178&g=soc>

●テレビ朝日

http://news.tv-asahi.co.jp/news_international/articles/000070370.html

●写真

<https://goo.gl/photos/DAEsG941D9dUYtgA8>

各地方紙は(河北新報 福島民報 デーリー東北 中日新聞 西日本新聞 徳島新聞 など) 共同通信社の記事を転用



☆ ☆ ☆

ハンドン日本人墓地清掃のお知らせ



恒例、春の墓地清掃、供養を **4月16日(土)** に行います。ご都合のつく方はお手伝いをお願い致します、共にご参詣ください。当日はゴム手袋、庭仕事用具があれば有益です。終了後、有志の方は近くのコーヒーショップにて軽食をご一緒致しましょう。

開始時間 11時ごろより。

場所: Hendon Cemetery & Crematorium
Holders Hill Road, Mill Hill, London NW7 1NB
地下鉄 Mill Hill East (Northern Line) 徒歩約10分又は Golders Green 駅より240のバス利用、地下鉄は週末のため運休していることもありえる為、数日前に運行状況をご確認ください。

お天気具合によって中止も有りえますのでご心配な方はご連絡ください。 墓地管理部 藤田

Tel: 02082 080 408, 07930 455 026
mail: japanesecemetery@japanassociation.org.uk

☆ ☆ ☆

都道府県人会懇親会のお知らせ

日時： 4月1日(金) 19:00~
会場： New Loon Fung Restaurant(中華レストラン)
1/F-4/F 42-43 Gerrard Street,
London W1D 5QG
Tel: 02072879025
最寄駅： Piccadilly Circus 駅
会費： 男性：£35 / 女性：£30
担当者： 満山喜郎 (Yoshio Mitsuyama)
連絡先： mitsuyama@japanassociation.org.uk

この懇親会はゴルフされる、されない関係ない親睦を目的としておりますので皆様のご参加をお待ちしております。

☆ ☆ ☆

バスツアー「行先」募集のお知らせ

好評の日帰りバスツアーは 2014 年度「コッツウォルズ」2015 年度「バースとストーンヘンジ」を開催してきました。今年度も夏に開催の予定です。ついでには今年「行先」を募集いたしますので奮ってご意見をお寄せください。

連絡先： 満山喜郎
mitsuyama@japanassociation.org.uk

☆ ☆ ☆

二水会 3月の報告

日時： 3月9日(月) 18:30~
会場： St James' s Church (Piccadilly)
演題： 「エンターテイメントからの復興支援と芸能界の舞台裏」
講師： 歌手 鈴木ナオミさん

3月の二水会では、英国ロンドンで毎年実施されるジャパン祭の司会者等マルチタレントとして活躍されている鈴木ナオミさんにお越し頂きました。主に、東日本震災以来5年間にわたるご自身のボランティア活動についてお話し頂きました。鈴木ナオミさんは、「音楽のチカラを信じて被災地の皆様に笑顔にしよう♪♪」をモットーとして東北各地 45 か所をまわりコンサートを開かれてきているそうです。コンサート規模の大小に関係なく被災者の笑顔を心の糧として継続的に歌い続けていると言われていました。



鈴木ナオミさんがこのボランティア活動を始めたのは一通のメッセージからだったそうです。福岡県田川市出身であるナオミさんはこれまで東日本大震災の被災地である東北各県とはほとんど接点がなかったそうです。2011年3月11日の東日本大震災のちに、

ナオミさんのもとに一通のツイッターが入ってきたそうです。

それは「ナオミさんの歌で被災者みんなを元気にしてください」というつぶやきで、それを切っ掛けに奮起して、東日本大震災復興支援ボランティア活動を始められたようです。

ナオミさんは現地ではNPOオハイエ・プロジェクトとの共同活動をされるとのことです。オハイエ・プロジェクトは決して大きな団体ではないけれども、このNPOの活動に深く共感するところがあるようです。また、オハイエ・プロジェクトへは英国からの義援金寄付の使用用途が明確であり、ナオミさんを支援している英国での団体への報告もきちんとできるとのことです。

以下三つがナオミさんの主な活動だそうです。

- (1) 子供の笑顔バスプロジェクト
- (2) 桜並木プロジェクト
- (3) 2015年英国国会議事堂でのチャリティーコンサート

ロンドンでの東日本大震災関連の活動として TERP LONDON についての紹介もして頂きました。TEREP LONDON では壁紙プロジェクトやなでしこプロジェクト等に関わり、英国から東日本大震災被災者たちをサポートしているとのこと、ナオミさんも TERP LONDON と協働をされているとのことです。

東日本大震災からこの3月で5年経ちますが、被災地では、未だに仮設住宅にお住まいの被災者は多くいらっしゃり、格差が広がりつつあるそうです。まだまだ継続的な支援活動が必要であるそうで、ナオミさんはこの活動を続けて行くという覚悟をお話頂く事で講演会は締めくくられました。(参加者 19名)

☆ ☆ ☆

4月二水会のお知らせ

日時： 4月13日(水) 18:30~
講師： 濱野 英太郎 (鍼灸師・気功インストラクター)
演題： 「氣・流れる身体」ー鍼灸と気功から見た健康の秘訣についてー
会場： St. James's Church, 197 Piccadilly, London W1J 9LL
会費： £5 (JA 会員) £8 (非会員)

講師プロフィール

1993年日本で鍼灸師国家資格取得後、鍼灸院及び整形外科医院にて約10年間、臨床経験を積む。その間、様々な代替・補完医療や、気功、ヨガ、太極拳、合気道などを学ぶ。2004年に渡英。以来、ロンドン中心部にある Natural Clinic にて、様々な国籍の方々の治療をしている。昨年より自宅近辺(ロンドン北西部)でも治療を開始、また気功教室も始める。合気会会員、東洋はり医学会 UK 支部会員。

問い合わせ： nisukai@japanassociation.org.uk
(宮村)

☆ ☆ ☆

紅葉会 2月の報告

日時：2016年2月25日（木）13:45-16:30

場所：Bloomsbury Baptist Church 4階

司会：ウィンター千津子

受付：小野宣美、八木岡幸枝

お茶当番：竹内みどり、田村陽子

会計：山下良子

報告・写真：八木岡幸枝

第1部 13:45~14:50

1. 各部からの報告

紅葉会部：忘年会と新年会の役割担当のお礼、副部長は川西弘子・八木岡幸枝の2名

事務局：なし

会員部：グリプス・クロフォードの2名に任せる

特別イベント部：副部長は小野宣美

墓地管理部：4月16日（土）墓地清掃

福祉部：会報参照

文集部：春号原稿締切3月20日頃

忘れな草部：上映会開催予定

同好会部：外に出ることが趣旨、現在6つ、会報参照

2. 三輪精舎、佐藤顕明師夫人、佐藤博子さんから本の説明と販売「アレキサンダー ウィリアム ウィリアムソン伝」UCL元教授、通常£19→本日£15

3. 新入会員の紹介1名 スタンディング百合子、エセックス在住、2000年8月渡英、東京都出身

4. 皆で歌いましょう~2月の誕生1名 佐野会長、2月の歌2曲…友だち、トロイカ 指揮：田村陽子 ピアノ伴奏：ウィンター千津子

5. お知らせ

佐野会長：3月4-6日開催の日英デビスカップの無料チケットあり、後でメール参照

鈴木ナオミ：3月14日（月）午後7時から震災メモリアルコンサート



第2部 15:10~16:30

今月の特別イベント

演題：骨董陶磁器の修復過程

講師：星野安子氏

概要：骨董陶磁器の修復過程の写真に沿って、それにまつわる話を織り交ぜての解説。ロイヤルウースターのソーサー、ドルトンのセンターピース、ロイヤルコペンハーゲンの作家物のティーポット、セーブルペアーの大壺など。実際に修理したマイセンの天使なども持参。

ラジオ体操で終了。

出席者 39名。敬称略、以上

☆ ☆ ☆

JA Web Page: <http://www.japanassociation.org.uk/>

4月紅葉会のお知らせ

日時：4月28日（木）13:45より（開場13時）

会場：Bloomsbury Baptist Church 4階

住所：235 Shaftesbury Avenue, London WC2H 8EP

（最寄駅：Tottenham Court Road/Holborn）

演題：香水のお話

講師：橋本 美弥子（香水デザインコンサルタント、ピアニスト）

会費：JA 会員£4.00 非会員£5.50

担当者：ウィンター千津子

連絡先：winter@japanassociation.org.uk

Tel 07957 548 023

4月紅葉会例会は香水のお話です。

オペラハウスに行く夜、友人とのランチ、また職場で、私たちはその場や目的に合った装いで出かけます。服装と同様に香水もまたTPOに応じて纏い

（まとい）こなせば、纏う人を美しく表現し輝かせてくれます。そんな香水の、意外に知られていない世界 — 原料の不思議、調香師の魔法の様な嗅覚と技（わざ）、また音と香りの共通点など — 香水という幻想的な芸術についてのトークです。

☆ ☆ ☆

福祉部報告

福祉部支部活動報告

北支部からのお知らせ

日時：5月6日（金）12:30~14:30

会場：Cocoro Restaurant

住所：31 Marylebone Lane, London W1H 2NH
（最寄駅：Bond Street）

Tel：020 7935 2931

会費：JA 会員£13

担当者：ウィンター千津子 / スコット純子

連絡先：020 8248 2883 / 020 8340 9063
chizwinter@icloud.com /

sumiko.scott@btinternet.com

北支部の次の懇親会は Cocoro Restaurant で行います。

Cocoro 特製の美味しいお弁当です。皆さん、ふるってご参加下さい。

ナルクUK 活動報告

ナルクUK コーディネータ月例研修会

福祉部とナルクUK は毎月合同で例会を開いていたが、紅葉会会場の移転に伴う日時と交通の便直上、紅葉会前にアベノ地下で開催されることが決まった。コーディネータ研修会は引き続き第二火曜日に別途開催される。3月研修会では下記事項が討議された。

（山口ゆかり記）

- ・JA サイトからダウンロードできるナルクUK の入会申込書が最新版に更新されたため（GドライブのPDF）に差し替えをサイトの制作者である黒澤理事に依頼

- ・ボランティア提供の詳細情報のない申込書で入会された新入会員に最新版の入会申込書をメール/郵送で送付

忘れな草 Web Page: <http://www.wasurenagusa.org.uk/>

- ・認知症で施設入居中の宮松会員のお見舞いを医療関係通訳勉強中のト蔵会員が提供
- ・ロンドン北部からパークシャーのナーシングホームに移転した矢沢益恵会員のお見舞/話し相手を募集したところ、Cruickshank、Surtees、太田 Shann の3名の会員がご親切に挙手。3月27日に全員ご紹介を予定。
- ・ナルク UK 初の遠距離介護が活動開始
- ・ナルク年間集計点数を確認後、4月中旬に全会員向けに送付
- ・4月コーディネーター定例研修会は4月12日(火) 10:30
- ・担当者引継ぎに伴い、携帯電話の受渡し
- ・ナルク活動の活発化に伴い、コーディネータの作業が煩雑化したため、プロジェクト毎に担当者に2点加算
- ・ナルク UK に新しい人材が必要な状況で、データベースなどのITに強いSKTの若手メンバーに問い合わせ中。同時に子育て支援活動を充実させる方針

ナルク・ワークショップ報告

(Whitehouse 佐藤敦子記)

去る2月27日(土)日本クラブ会議室にて福祉部及びナルクUKのアドバイザーのキングスカレッジ老年学研究所フェローの林(Dr.)を講師にお招きし、認知症の講演/ワークショップを開催。

第1部：「ディメンシア・フレンズ講義」の第二弾

第2部：「認知症を知る」は「ディメンシア・フレンズ講義」の上級編。認知症当事者が社会を変える動きについて、スコットランド認知症ワーキング・グループ初代議長のジェームズ・マキロップ氏に関する記事を基に参加者全員が討議。現在75歳の同氏は、59歳で脳血管性認知症を発症し鬱病で引きこもっていた。アルツハイマー協会職員の誘いで参加したバザーの手伝い中、他者と通常に会話できる自分を再発見。その後、講演を引き受ける程に自信を強めた。2002年に患者グループを立ち上げ、「リンクワーカー」構築に参加。「リンクワーカー」とは、患者本人や家族が生きる希望を失わないため、診断後1年間は悩みを聞き、身の回りの支援をする人のこと。氏の取組みを知った日本でも、2014年に「日本認知症ワーキンググループ」が発足。認知症と家族の視点を重視した「認知症施策推進総合戦略」が2015年に策定。

Dr.林より、医学的には未だ立証されていないが、認知症患者は尊重され、認められることで症状を安定させ、進行を遅らせる可能性もある、とコメントがあった。「認知症か否かをどう判断するか」という質問に「今日のお昼を食べたかどうかを思い出せない」といった「通常の物忘れ」と異なる症状に気がいたらGPで認知症診断テストを受け、メモリークリニックに紹介してもらうのが最良策と確認された。

次に「英語での診断は日本人にとっては困難なので、日本語診断テストがないか」との質問に「日系医療機関でもできるが費用がかかるだろう。将来、日本語テスト用紙を福祉部などで作成し、JAでシェアする可能性もある。」との回答を得た。

認知症予防ネットワークの構築について：認知症の早期発見は、心の準備ができ(なぜ忘れるかを理解することで)、タイプ・症状によっては高い効果の薬もあり、既存のサポートグループに参加し、成年後見人の準備も可能などの利点がある。「ひどい物忘れ」は認知症以外の病気の可能性もあるので早期診断が大切。

第3部：「高齢者見守り活動の重要性と課題」

認知症のイメージはどのように作られるか、認知症を知ることにより認知症患者との接し方が見えてくるのではないかと話された。

日本では、見守りネットワーク(リスクのある高齢者対象)は、1500の地方自治体の37%が行っている。その一つは、社会福祉協議会(社協)、公益社団法人(NPO)、自治会や町内会が市町村と組んで高齢者を見守る方法。次に、ホームヘルパー会社に自治体が委託する方法。例えば、大阪市などは、ゴミ収集担当者や弁当宅配者などが見守る例もある。高齢者のニーズ調査により、各自の経済状況を知られたくない、自治会などの見守りにはプライバシー侵害が懸念される、などの問題も浮上している。

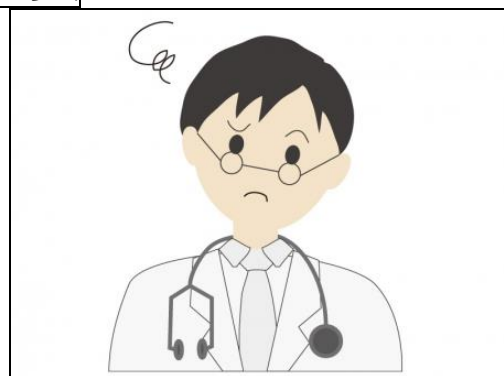
最後に①高齢者のサポートネットワークが必要か、必要であればその理由②ネットワークのサポート方法(電話、手紙、訪問、その他)③ボランティアが問題を発見した際の対応法、などを討議。

①では、ネットワーク構築が必要と全員一致。理由として高齢者の精神的サポート、孤独死の回避があげられた。

②では、ケース・バイ・ケースで、どのようなコミュニケーションを望んでいるかも考慮に入れて行うべきだろうという意見で一致。

③担当者の入れ替わりを想定し、「ガイドライン」作成が必要。更に、英国ではボランティア規制が厳しいため、傾聴ボランティア等のようなケア関連研修を部員が受ける可能性などもDr.林氏は提言。

福祉コラム



「Be Patient」

厄介な患者の態度に左右された臨床医が診断を誤るケースが多い。特に臨床経験の浅い訓練医にとって、つかってくるような態度をとる患者ほど誤診が生じやすい、という調査結果が、英国医師会誌BMJで発表された。医師を信頼し、病状を明確に説明する「扱いやすい」患者の誤診率は6%と低い反面、医師の能力をいぶかったり、挑戦的な態度をとる「厄介な」患者の誤診率は42%にも劇的に高まる傾向にある、と警告している。オランダのエラスム

又医療センターの研究チームがケーススタディを基に集計した結果である。これが実際に患者と向き合う現場となると、臨床医が理性を失い、臨床判断を踏み外さないとは限らないので、誤診率が机上の調査よりさらに高まることが予想される、としている。チームリーダーのM医師は、「やたらと来院してくる、質問が要領を得ない、診察中に質問攻めしてくる、不必要なテストを要求する、といった厄介な患者によって、医師の感情は逆なでされ、イライラをつのらせる。」と述べている。医師も生身の人間。精神力の持続に限界があるのは容易に理解できる。厄介な患者によってもたらされる様々な難問に対応するうち、医師が理性を失い、臨床判断が影響されることが、誤診の原因となることはごく自然の摂理だろう。

瀕死の状況にあるNHSを抱える英国では、誤診の問題は一段と深刻である。週400万ポンドが誤診の賠償金として支払われ、その内の10分の1はがんの症状を見過ごした医療機関に対する賠償金請求である。加えて、年間12,500名におよぶ患者が誤診により死亡しているのが現状である。英国で暮らす患者の立場から声を大にして叫びたい。「お医者さん、Be Patient!」と。

☆ ☆ ☆

理事会だより

3月17日(水) 定例理事会の主な討議内容です。

- ・墓地80周年とJA20周年について
- ・20周年記念冊子発行予定
- ・ナルク会費継続審議は£7で決定
- ・福祉ナルク部の名称は使わない
福祉部はJA会員全体にかかわる部
ナルクは福祉部の一つの活動でナルク担当とする
- ・緊急連絡ガードについて事務局のお願いのとおりです。
- ・インペリアル大学震災5周年行事に£100£支援
- ・インペリアルの学生さんの方から14日震災コンサートに応援駆けつけ、他にも多勢で立見が出る程の大成功でした。詳しくは広報部鈴木理事のレポートをご覧ください。
- ・ハマースミスピクニック中止したが来年は継続予定
- ・4月1日(金) 県人会懇親会

記録 上田

☆ ☆ ☆

第15回の食べ歩きの会のおしらせ

日時：4月12日(火) 14:00~
場所：Ottolenghi Restaurant
50 Argillery Lane, London E1 7LJ
020 7247 1999

参加ご希望の方は4月8日(金)までにSmiko Scott (020 8340 9063) or sumiko.scott@btinternet.com までおしらせください。

☆ ☆ ☆

3月iPad/iPhone 同好会の報告

時代の流れに逆らわず流されちゃえ〜と重い腰を上げた新入の方が続々増えています。習うより慣れろでみんなワイワイ言いながら楽しく使って腕を上げています。はじめ恐々の人も容量が足りない程に写真を撮ってキレイに大きくして見れるので楽しんでます。メールのやり取りはもっと簡単なチャット式に仲間同士で繋げていく事が孤立を防ぐので手軽なタブレットこそ我々に必要な道具です。



☆ ☆ ☆

3月度映画同好会報告

開催日：3月15日(第三火曜日)

上映作品は、巨匠小津安二郎監督『浮草』(1959 大映東京撮影所作品)でした。

1934年に松竹蒲田撮影所で製作した『浮草物語』を監督自らがリメイクした作品。宮川一夫撮影によるアグファカラーのカラー映像が旅役者の世界の情緒を際立たせた作品であった。また、小津監督の第二の故郷である三重県でのロケーションが多く、三重県志摩郡浜島町、大王町、阿児町、東京都あきる野市の五日市駅、神奈川県茅ヶ崎市の茅ヶ崎海岸などで撮影されています。

本作は1958年に『大根役者』として松竹で撮影するはずで、主要キャストは進藤英太郎・淡島千景、有馬稲子、山田五十鈴が予定されていた。佐渡や新潟でロケハンまで済ませたが、この年の雪が少なく、撮影を断念した。翌1959年、『彼岸花』の製作で大映の女優山本富士子を借りた見返りに、大映で撮影することになった。

「中村鴈治郎」「京マチ子」「杉村春子」の好演が光っていた。『若尾文子』の初々さ、「川口浩」と「野添ひとみ」夫妻の共演も珍しい。何と云っても黒澤明監督の『羅生門』で名カメランぶりを示した宮川一夫カメラマンの映像が見事であった。

(文責 渡邊道英)

☆ ☆ ☆



☆ ☆ ☆

俳句を学ぶ会からの報告

日時： 3月17日(木) 13:30~15:30
ロイヤルフェスティバルホールロビー9名生徒出席

クーパー先生のお陰で俳句会が始まって今日で満3年が経ちました。当初からまた途中から参加された方々で現在11名が仲良く勉強しています。その内に吟行も出来ればと楽しみなども充実した句会です。

桃の花 思い馳せたる ひな祭り

川西 弘子

お雛さま 飾る嬉しさ 今昔

松尾 美和子

次回 4月21日(木)、『桜』が季題となります。

問い合わせ先：クーパーのり子

☆ ☆ ☆

会員部からのお知らせ

新入会員：

パーカー圭絵(604)、柳瀬真理子(605)、外山香穂里(606)、オウエン弓子(607)、藤岡誠子(608)、橋本良英(607)、シェイラー文野(610)、ジョーンズかおり(611)、スタンディング百合子(612)、岡村玲子(613)、橋本清美(614)、橋本久美子(615)、ランフォード美香(616)、佐々木秀平(617)、高嶋正明(618)、高嶋喜代子(619)

ご逝去：

矢嶋蓉子(214)

現在会員数：301名

尚、組織・会則が欲しい方は配信しますのでご連絡下さい。

会員部 飛田まゆみ / Greaves 邦子

07931534166

☆ ☆ ☆

スケッチ会からの報告

3月9日(水)ウォーレス コレクションにて行なった。街のど真ん中にありこじんまりと普通の建物で規模は小さいが小品ながら質の高いコレクションで有名だ。ティールームも明るく他と違って静かで感じ良い。スケッチ会も50回を超え5年目に入っている。冬場のデッサンや模写は基本なので面白くないが大変勉強になる。現在レギュラーは6~8人。10人位をめざしている。会の後は先日ご主を亡くされたクーパーさんを励ます食事会があって近くのイタリアンで大いに盛り上がった。次回ははサマーセットハウスにでかける。3月はウォーレスコレクションに出かける。



全員集合



クーパーのり子

山崎栄子

川西弘子

田口邦子

竹内みどり

山本郁子

☆ ☆ ☆

同好会のお知らせ

- 1、開催日時 2、場所 3、住所 4、詳細 5、担当者 6、備考

<ウォーク>

今月はまだ寒いので5月には田中えり子さんのオーガナイズで南 Arudal に行く予定。詳細はニュースレター4月号に掲載

<カラオケ>

- 1 4月7日(木) 13:00~16:00
- 2 カラオケ エボック
- 3 30 Brewer Street, London W1 (徒波書房)の奥
- 4 飲食持ち込み自由
- 5 竹内 07774 476 293
- 6 要予約

<スマホ/iPad/iPhone>

1 4月12日(火)、4月26日(火)

14:00~16:00

2 あべのレストラン地下

3 47 Museum Street, London WC1A

4 Wi-Fiの接続の仕方とアプリダウンロードとその使い方などモニターで説明予定。講師なしの情報交換の場です。初心者、中上級者の方も一緒に楽しくみんなで情報を披露しあいましょう。

会費無料。JA 会員のみ参加可 15 名程。

5 上田、浜口 (rie036@gmail.com)

6 自由参加 (JA 会員のみ)

<スケッチ>

1 4月13日(水) 13:00~

2 サマーセットハウス

3 Strand、正面玄関前集合

5 竹内 0777 4476 293

6 自由参加 (JA 会員のみ)

<映画鑑賞>

1 4月19日(火)

2 13:00~16:00 Farm St. Church 別館

3 114 Mount Street, London W1

4 「次郎長富士」

長谷川一夫始め大映総出演の喜劇

5 渡辺 07783426113

竹内 07774476293

6 要予約

皆さんフリーパスを大いに利用して外に出ましよう 見聞を広めて楽しみましよう 出たくなるのがボケの始まり 同好会は会后のお茶や食事だけの参加も可 ぜひお出かけください??

☆ ☆ ☆

事務局からのお願い

①緊急連絡カードの送付先が福祉ナルク部になっておりましたが、理事会で討議した結果、事務局が貸金庫に安全保存する事になりました。

データ化などせず原本カードのまま個々封入ノリづけ表書(名前、会員番号、日付)緊急時が起こった時は複数立会い開封します。

既にお送り頂きました分につきましては福祉部が秘守の元個々封入いたします。

今後送られる方は封筒に上記表書と封印サインをされて緊急連絡カード在中明記して二重封筒にてカードの右上住所の事務局へお送り下さい。

②UK 次世代の日本語教育

3月補習校中学義務教育を終えた生徒さんのうち

10名の生徒さんが高等部に入れず困っております。

保護者の代表の方が大使館に相談され英国日本人会にサポートを求めて来ました。

JA 会員の皆様には過去において講師をされていた方々が多数いらっしゃると思います。まずは講師お引き受け可能な方がいらっしゃれば是非事務局にご一報下さい。

補習校講師の場合は教諭資格不要ですが経験があればなお幸いです。週1回半日となります。

☆ ☆ ☆

「SWITCH」&「天から見れば」上映会のご案内

4月3日(日) 村上和雄ドキュメンタリー映画

「Switch~遺伝子が目覚める瞬間~」&「天から見れば」上映会

入江富美子監督の舞台挨拶&講演あり!

「SWITCH~遺伝子が目覚める瞬間~」

13:00~14:30 (12:45 開場) ※英語字幕あり

入江富美子氏の舞台挨拶&講演

14:45~15:30

「天から見れば」

15:30~17:10 ※英語字幕あり

会場: Rudolf Steiner House

※駐車場がありませんので公共交通機関での来場をお勧めします。

住所: 35 Park Road, London NW1 6XT

(最寄駅: Baker Street)

入場料: 当日払い £ 20 先着 40 名様限定 (自由席)

※前方の席は字幕の必要な方にできるだけお譲りいただきますようお願い致します。

申し込み方法:

1.参加者のフルネーム・参加人数・メールアドレス・携帯番号を添えて、下記連絡先までお申し込み下さい。

申し込み先:

チェリーライフスタイル ランフォード美香 宛

TEL: 07538 403 731

Mail: cherrylifestylelondon@gmail.com

件名: 「Switch」「天から見れば」申込み

☆ ☆ ☆

忘れな草より

ビデオ制作ボランティア募集

日本人コミュニティの基礎を築いた 1950 年代~1970 年代渡英の、在英邦人のインタビュー動画を記録していく「忘れな草プロジェクト」では、協力して下さるボランティアの方を募集しています。

①動画編集

PC/mac を持ち、高画質の MP4 形式での納品が可能な方。(編集用ソフトが無い方は提供)

(編集ソフト: Final cut pro / Adobe Premier pro など、画像加工ソフト: Photoshop などを使用)

②インタビュー撮影

平日の日中にハンディカム(パナソニック)でインタビューの撮影ができる方。

趣味で動画撮影を行っている方、歓迎します。

ご興味のある方は、以下までメールにてお問い合わせください。

momoko.williams@japanassociation.org.uk

☆ ☆ ☆